

## 水道水を届けて90年

山形市の水道は、大正12年(1923年)に馬見ヶ崎川の伏流水より取水し給水したことから始まります。

その後、経済産業の発展と、近隣地域との合併による市域の拡大、そして人口の増加と共に水の需要が高まりました。水道事業は、第1次から第4次拡張事業を経て、現在では蔵王ダムや最上川、そして寒河江ダム下流を主な水源として、市内7ヶ所の浄水場と県営西川浄水場からの水道水を市内にお届けしています。

通水から90周年を迎えた今、当時からの使命をつなぎ、「安全」な水質と「安心」はもちろんのこと、災害時でも「安定」して使える、おいしい水道水のために、これからも努力してまいります。



通水当時の水道施設  
(現松原配水場)



松原浄水場(小白川町五丁目)

市内の東・南部 約40%に給水  
耐震設計基準で平成18年に全面改築

見崎浄水場(見崎川原)

市内の北・西部 約33%に給水  
生物活性炭による高度浄水処理施設

山形市水道通水  
90周年記念

## 水めぐり探検ツアー

参加者募集!

水道水がつくられるところから、使ったあとの水がどのようにきれいになるかまで、水のめぐりを探検してみませんか?

マイクロバスにて各施設を巡ります。

**と き** 平成25年**6月1日**(土) 午前9時～午後4時  
上下水道施設管理センター集合・解散(市内南石関 西バイパス沿い)

**見学先** 見崎浄水場・松原浄水場・松原配水場・浄化センター 他

**対 象** 市民 先着25人(高校生以下は保護者同伴)

**持ち物** 昼食・筆記用具・雨具【参加費無料】

**申込み** 5月15日(水)から5月23日(木)まで電話受付(平日9:00～17:00)  
☎645-1177(内線212) 経営企画課まで

水道水の飲みくらべ  
などもあります。  
水の秘密が  
わかるかも…



上下水道部マスコット  
アクアちゃん

6月1日から7日は「水道週間」です。水に感謝し、大切に使いましょう。